

## N響メンバーによる「ゲートウェイ・ゾリステン」

2021年新型コロナウイルス感染症の影響によりコンサートの中止が相次ぎエンタメ業界の先行きが見えない中、音楽と人との中継役でありたいと、高輪ゲートウェイ駅を最寄駅とするNHK交響楽団に所属するメンバーによって演奏形態に捉われないユニットを結成。ゲートウェイ(Gateway)は英語で入口を意味し、通信手段の異なる両者の中継する機器そのものを指すインターネット単語。また、ゾリステン(Solisten)はソリストからなる集団を意味する。アンバサダーに三井ゆりを迎え、21年12月紀尾井ホールで第1回デビューコンサート(ゲスト:ヴァイオリン奏者:廣津留すみれ、ミュージカル・ソー<のこぎり>奏者:サキタハデメ)。その後も22年2月銀座ヤマハホールでクローズドコンサート、第2回演奏会は王子ホールで〜The future of young players〜として注目のピアニスト佐藤文音、第3回演奏会は白寿ホールで同年11月白寿ホールで新進フルート奏者:Cocomi、ミュージカル・ソー奏者:サキタハデメ、23年8月には札幌コンサートホールKitaraをはじめとする北海道ツアー(他、室蘭市・函館市・中標津町)、10月山口県下関市、11月愛知県刈谷市、兵庫県朝来市など。24年は、青森県弘前市、岡山県倉敷市など全国20カ所以上で開催。ヴォーカリスト・野口五郎と東京・八芳園でのショーやクラシックホールの東京オペラシティコンサートホール(2日間)など、幅広いジャンルのアーティストと共演を重ねている。



## 森田昌弘 Morita Masahiro / ヴァイオリン

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学在学中より在京オーケストラのゲスト・トランスラントコンサートマスターなどを務め、同大学卒業後、1995年NHK交響楽団に入団。現在第2ヴァイオリン首席奏者。山下浩司、辰巳明子の各氏に師事。ピアノのシャルル・リシャール=アムラン、ヴァイオリンのサラ・チャン等国内外の著名なアーティストと共演し、好評を得た。2019NHK大河ドラマ「いだてん」等の劇伴レコーディング等、森田ストリングスのリーダーとして録音活動も行っている。桐朋学園オーケストラアカデミー、桐朋学園オーケストラの招聘講師。



## 宮川奈々 Miyakawa Nana / ヴァイオリン

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学卒業。桐朋オーケストラアカデミーを修了。第63回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第3位。第80・81回日本音楽コンクール入選。平成25年度公益財団法人青山財団奨学金事業対象者。2013年PMFオーケストラアカデミーに参加。大学内でのソリストオーディションに合格、沼尻竜典氏指揮・桐朋学園大学オーケストラと共演。サントリーホール室内楽アカデミー第4・5期フェロー。これまでに松本尚三、板垣登喜雄、篠崎永育、堀正文、景山誠治の各氏に師事。2016年よりNHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者



## 御法川雄矢 Minorikawa Yuya / ヴィオラ

北海道出身。10歳よりヴァイオリンを始め、その後ヴィオラに転向。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、2003年桐朋学園大学音楽学部卒業。2000年よりバンドネオン奏者小松亮太氏のライブ、レコーディングに参加する。2009年2月NHK交響楽団入団。指揮者としても数多くのバレエ公演をはじめ関西フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤルチェンバーオーケストラ他を指揮し高い評価を受けている。またシンガーソングライター 半崎美子氏のオーケストラアレンジ、テノール佐野成宏氏の「The Christmas Song」のアレンジを担当するなどアレンジャーとしても活躍している。これまでにヴィオラを江戸純子、ヴァイオリンを市川映子、指揮を堤俊作、各氏に師事。現在、NHK交響楽団ヴィオラ奏者、小松亮太オルケスタ・ティピカ、どさんこクラシックスのメンバーとして活動。カメラータ・ナガノ音楽監督。



## 渡邊方子 Watanabe Masako / フルート

桐朋学園ソリストディプロマコース終了。第66回日本音楽コンクール第2位受賞。日本演奏連盟主催によるデビューリサイタルを東京文化会館にて開催。2001年より奨学金を受けて米国イェール大学音楽院、及びインディアナ大学に在籍し、アルド・パリソーとヤーン・シュ・シュタルケル各氏のもとで学んだ。2010年よりNHK交響楽団のチェロ奏者を務めている。マイスター・ミュージックよりソロアルバムCD「オリエンタル」がリリースされている。



## 本間達朗 Honma Tatsuro / コントラバス

桐朋学園大学を首席で卒業。卒業時、皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。2008年、NHK交響楽団に入団。2014年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。第7回日本演奏家コンクール第1位、第18回宝塚ベガ音楽コンクール第3位受賞。これまでに、藤澤光雄、西田直文、Herbert Mayrの各氏に師事。桐朋学園大学非常勤講師。



## 池田昭子 Shoko Ikeda / オーボエ

宮城県出身。東京藝術大学卒業。卒業時に皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。文化庁在外研修員としてミュンヘンのリハルト・シュトラウス音楽院に留学。広田智之、小島葉子、宮本文昭、F.ルルーの各氏に師事。第4回津山国際音楽祭ダブルリードコンクール、第13回日本管打楽器コンクールオーボエ部門共に第1位。マイスターミュージックより、ソロや室内楽のCDを数多くリリースしている。B→Cやフィリアホール土曜ソワレシリーズなど各ホール主催のリサイタルシリーズや、室内楽コンサートに出演。東京交響楽団オーボエ奏者を経て、現在NHK交響楽団オーボエ&イングリッシュホルン奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー、東京藝術大学非常勤講師。



## 日高剛 Hidaka Takeshi / ホルン

宮城県出身。長崎大学経済学部卒業後、東京藝術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院でホルンを学ぶ。E.ベンツェル、W.サンダース、守山光三、山田眞、田原泰徳の各氏に師事。2000年広島交響楽団入団、その後日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、NHK交響楽団ホルン奏者を13年まで歴任。オーケストラのみならず、ソロや室内楽、音楽と美術のコラボレーション、アウトリーチ活動、長崎県地域ブランディング推進委員では特に五島における文化芸術事業の企画運営にも意欲的に取り組む。また国内外でワークショップを行い後進の育成にも力を注ぎ、第43回国際ホルン協会シンポジウム(アメリカ)、The International Hornweek(オランダ)、シベリウス音楽院(フィンランド)、嘉義市(台湾)でリサイタルやマスタークラスを開催。霧島国際音楽祭、木曽音楽祭、北九州国際音楽祭等にも参加。13年より東京藝術大学准教授。国立音楽大学・昭和音楽大学・相愛大学各講師、名古屋音楽大学客員教授、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者。ホルンアンサンブル「つの笛集団」、THE HORN QUARTET、木管五重奏Wind Fiveメンバー。日本ホルン協会常任理事。長崎県地域ブランディング推進委員。CD多数。

GATEWAY SOLISTEN  
2025N響メンバーによる  
ゲートウェイ・ゾリステン 2025  
Cocomi(フルート) サキタハデメ(ミュージカル・ソー)を迎えて

2025年9月28日(日) 開演14:00 曾於市末吉総合センター

主催/曾於市・曾於市教育委員会 運営/一般財団法人まちづくり曾於 制作/ヴィガーK2株式会社